



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)
 電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547
 住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19
 電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)
 URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>
 Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp
 発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



糖尿病教室を再開しました

糖尿病教室スタッフ

10月に入り、秋晴れの陽気が心地よい頃となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」となり感染拡大防止のため開催を中止していました糖尿病教室を令和5年7月より再開しました。

糖尿病とはインスリンというホルモンの量が不足したり、働きが悪くなることで、血液中のブドウ糖(血糖)が多くなりすぎた状態(高血糖)が長く続く病気です。長期間、高血糖が続くと血管がもろくなりそれが原因で様々な合併症が発症します。

糖尿病は合併症が進むまでなかなか症状が出にくいので、放っておいたりいい加減な治療のみですませたり、また治療を勝手にやめてしまう方も少なくありません。療養を怠ると数多くの恐ろしい合併症が現れる厄介な病気です。そのため合併症の発症や進行を遅らせることがとても重要となります。高血糖状態は合併症を発症、進行させてしまうので血糖値を良い状態に保つ必要があり、血糖値を良い状態に保つには「食事療法」「運動療法」「薬物療法」の3つの治療法があります。この治療法をうまく生活に取り入れることが大切です。

糖尿病治療の目標は「糖尿病をコントロールすることで合併症を抑え、健康的で充実した社会生活を送れるようにすること」です。そのためには患者さん自身が積極的に治療に取り組み自己管理を行うことが最も大切になります。



新型コロナ感染症以前の
糖尿病教室の様子

糖尿病教室の目的は、糖尿病という病気を正しく理解して食事療法や運動療法、薬物療法など、患者さん個々が自己管理できるようになることを目的としており、医師や保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士、薬剤師、理学療法士など多数の職種で行っています。

◆第1回は7/12「新型コロナ指定感染症5類引き下げ後の糖尿病教室再開にあたって」

◆第2回は8/9「楽しい糖尿病教室～糖尿病の原因と合併症～第1回」

◆第3回は9/13「血糖コントロール指標について」のテーマで開催しました。まだまだ参加数が少ない状態ですが、今後も毎月第2水曜日午後1時より予定を計画しております。

入院や外来の患者さんを問いません。糖尿病と言われた方、糖尿病で治療中の方はもちろん、まだ治療をされていない方、ご本人が糖尿病でなくてもご家族に糖尿病がいらっしゃる方、生活習慣病が気になる方、肥満が気になる方などが楽しんで学べるような教室なので是非お気軽にご参加ください。当院に受診歴がない方でも参加いただけます。

糖尿病教室のお知らせ

多数のご参加を歓迎します。
 日時:令和5年11月8日(水)午後1時～
 場所:上天草総合病院 6階講堂

今回の内容

糖尿病患者への運動療法

糖尿病と言われた方、治療を始めたい方、まだ治療をされていない方などに、お好みの内容です。

糖尿病連携手帳・血糖検査の結果をお持ちの方はご持参ください。

【問い合わせ先】上天草総合病院 内科外来
 電話 0969-62-1122(代表)

部署紹介

薬剤科



【調剤】

薬剤師4名、事務兼調剤補助員2名、合計6名で日々の業務を行っています。調剤、医薬品の供給と品質管理、情報収集と提供、服薬指導などを行っています。

★いくつかの業務内容を紹介します★

調剤 調剤とは、医師が発行した処方せんに基づいて医薬品をそろえ、患者さんに交付することです。

調剤の流れは、処方せんを受け取る→監査（薬の量は正しいか、ほかに飲んでいる薬と一緒に飲んでも問題ないかなどをチェック）する→薬を取りそろえる→監査（薬が処方せん通りに集められているかの確認）→患者さんへ。この時、取りそろえた人と監査をする薬剤師は別の人が行い、ミスが起こらないよう細心の注意を払っています。



【調剤】

注射薬調剤 オーダリングシステムにより医師が入力した注射せんをもとに入院患者さんごとに注射薬を取りそろえています。

無菌製剤 抗がん剤などを安全キャビネットを用いて無菌的（細菌、ウイルスなどの病原菌がない状態）に調整しています。抗がん剤を調製するにあたっては、投与量、投与方法の確認も行っています。

薬剤管理指導業務 入院患者さんの薬に関する情報を管理し、主治医の指示によりベッドサイドにて直接薬の飲み方や効能などについて説明するとともに、副作用の発現防止や早期発見に努めています。



【無菌製剤】

DI(ドラッグインフォメーション)業務 医薬品の情報は日々更新されているため、常に新しい情報を取得、管理しなければなりません。送られてくる資料や、製薬会社のMR（医薬情報担当者）さんから得た情報を必要に応じて、病院スタッフに提供しています。また、医師や看護師をはじめとする医療スタッフからの問い合わせにも対応しています。

医薬品の管理 病院で使用する薬の購入、在庫管理、品質管理を行っています。麻薬や、毒薬、向精神薬、特定生物由来製品（血液製剤）は法律に基づいた管理を行っています。

2021年から医薬品の供給不足が続いています。この状態は当分の間続くとみられています。

宣誓式を終えて

上天草看護専門学校 47期生 酒井 望有



宣誓式を終えて、今の私がいるのはこれまで支えてくれた家族や周りの方々のおかげだと改めて実感しました。子どもの頃からなりたいと思っていた看護師という職業は、私にとっては思っていた以上に難しく、学んでいく中で諦めかけたこともありました。そんな時にも傍にいてくれた大切な人たちに感謝するとともにその気持ちを忘れず、社会に貢献し、誰かの力になれるようになります。

理想の看護師像は、広い視野を持ち、臨機応変に対応できる人です。日々変化していく状態の患者さんやご家族に寄り添い、傾聴し、適切な看護を提供することや、多忙な中で一緒に働く人たちとの信頼関係も大切となるからです。そのためには、相手のことも勿論ですが、まずは自分のことも知っておくことが必要だと思います。自分の欠点や長所を理解

しておくことで、より良く相手との関係性を築くことができると思うからです。これからの実習では、自分の欠点など傾向を理解し、且つ、患者さんやそのご家族の個性に応じた適切な看護を提供するために、一つ一つの課題に誠実に取り組んでいきたいと思えます。また、正しい知識や技術、倫理観を持ち日々成長できるよう努力します。

今後、学習は実習などで躓いたり辛くなったりした際には、宣誓式のことなど初心を思い出して頑張ります。



研修会・勉強会の行事予定表

11月8日(水)	糖尿病教室 糖尿病患者への運動療法	13:00～ 当院6階講堂
11月10日(金)	(学研・基礎研修) 患者が見える、ケアが伝わる看護記録	15:00～ 当院6階講堂
11月17日(金)	心臓リハビリテーション教室 開催は中止します	
	がんサロン 今月の開催はありません 次回、12月クリスマスサロンの予定です	

編集後記

○日の入りが、日々早くなり、朝方も少し肌寒く感じる日々となってきました。通勤途中で、柿が実っているのを見かけたり、店先でサツマイモを籠で売っていたりと、実りの秋、食欲の秋になってきました。そういう季節に合わせたのではないと思えますが、今号では、糖尿病教室も対面開催が出来るようになり、紹介させて頂きました。糖尿病教室のみならず、各種指導で大切な、食環境の中の「食べる人」「作る人」と栄養士、運動療法では理学療法士、等々多職種と顔を合わせてのオーダーメイドの指導が再開されています。また、薬剤科からは業務内容の紹介をして頂きました。臓器障害に合わせた投与と薬剤量など気軽に相談できる薬剤科で、とても有難いです。看護学校からは、47期生を代表して、宣誓式の模様と今後の抱負について書いて頂きました。気が付くと、次号は、はや12月号です。年末に向けて、紹介入院や転院・入所の申し込みが増えてくると思えます。引き続きよろしくお願い致します。(細川)

11月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 中原 大智 浦川 朋也	岸川 秀樹 和田 正文 中村 太造 堤 龍子	中原 大智 浦川 朋也 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 中原 大智 ※高柳 宏史	細川 貴規 堤 龍子 浦川 朋也	
代謝内科	※阪口 雅司	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
腎臓内科	—	—	細川 貴規	—	—	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	※山本 正啓	脇田 富雄	11/24(金)
外科	高塚 二郎	—	高塚 二郎	—	—	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	
婦人科	坂口 優子	—	坂口 優子	—	—	
※診療時間は9時から13時30分となります。(受付時間は8時30分～13時まで)						
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也 (午後・予約制)	藤松 晃一	※東 宗一郎	
※毎週火曜日・金曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。 ※毎週水曜日の村上医師の診療は午後、予約制となります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
眼科	栗井 麻衣子	竹下 哲二	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	
皮膚科	—	—	—	江頭 翔	—	
泌尿器科	—	西 一彦	—	—	西 一彦	
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	石山 哲	※大野 健翔	高塚 二郎	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 (午後)	中原 大智	—	応援	応援	浦川 朋也	
御所浦診療所 (午前)	竹下 哲二	—	—	—	—	
栖本病院 (午前)	—	—	堤 龍子	—	—	

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。